



コラーレ倶楽部通信



わたくしが
何を申したいか

コラーレ倶楽部通信新聞部
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 コラーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



サークル大集合！ アクティブグループ・パーティー報告

そうだ、うれしいんだ、集う喜び！

愛と勇気あふれるみんなのパーティー

1月12日（成人の日）、コラーレのマルチホールにて15回目となるアクティブグループ・パーティーが開かれました。「ドレミの会」のウェルカム演奏が流れる会場には6つの円卓が置かれ、消しゴムはんこ「ぺったん」によるそれぞれのグループを表現した手作りのウェルカムボードが飾られ参加者を迎えました。「卑弥呼くろべ」「アコギを楽しむ会」「楽屋ストリングス」「流しの美術製作隊」「ぺったん」そして「コラーレ倶楽部通信新聞部」の顔なじみのメンバーがにこやかに元気な姿で勢ぞろい。館長から、コラーレが昨年11月に30年を迎えた事への感謝の言葉が述べられ、各サークルの活動年数を紹介し、「横のつながりを持ちつつ活動を楽しんで、まずは今日の会を楽しみましょう」と皆で杯をあげました。新聞部の部長の軽妙な司会のもと、各グループのメンバー紹介、活動成果を披露するべくお得意の演奏がはじまりました。トップバッターは「ドレミの会」8名が参加、その中から精鋭3名が見事なピアノ演奏で舞台度胸の良さも披露されました。「ぺったん」からは2名が参加です。続く「アコギを楽しむ会」は復帰メンバー1名を加えて6名で演奏。「楽屋ストリングス」はチェロ2名のほか、三味線まで加えたスペシャル編成で演奏。みんなで合奏の楽しさを体感しました。「新聞部」と「流しの美術製作隊」は今年も1回限りのコラボチームを結成し、アンパンマンマーチならぬ『アクティブグループマーチ』で各サークルへエールを送りました。しんがりの「卑弥呼くろべ」は急遽習得した新メンバーを加えて『黒部名水玉すだれ』をにぎにぎしくお披露目しました。また、コラーレからのスペシャルプレゼントを賭けた大じゃんけん大会が行われ、大いに盛り上がりました。楽しい時はあっという間に過ぎてしまいました。アクティブグループがますます元気で賑やかに活動することを願ってお開きとなりました。（TEXT = か）



ドレミの会は今年4月で25年。『Love Me Tender』の原曲でお馴染みの『オーラ・リー』、『異邦人』、『坂の上の雲』テーマ曲『Stand Alone』の他、BGMも兼ねてお得意の曲を演奏。



結成17年目になるアコギを楽しむ会。今回は6名が参加。ボーカルでお馴染みのメンバーがのどの不調で代表が代わりに歌ったフレッドの『if』、竹内まりやの『元気を出して』等を演奏。



楽屋ストリングスは今年22年になります。今回は8名が参加。三味線も交えて『川の流れるように』、パーカッションを加えての『聖者の行進』とアンサンブルを楽しみました。



パーティーではお馴染み、新聞部と流しの美術製作隊によるコラボチーム。各テーブルから選ばれた皆さんと、アンパンマンのお面をつけて、元気いっぱいのパフォーマンスを繰り広げました。



昨年11月で30年を迎えた卑弥呼くろべは、盛大に玉すだれを披露しました。事前の猛特訓が功を奏して、見事に『しだれ柳』が完成。さらに全員で『手のひらを太陽に』を手話で歌いました。



ぺったんが消しゴムはんこで作成したウェルカムボードです。今回のパーティーにはアクティブな仲間たち37名が集合！今年も大好きなことを思いっきり楽しみ、1年を駆け抜けましょう。

今月のひとりごと

いざ、口腔外科へ！！

昨年秋、いつも通りメンテナンス感覚で知り合いの歯医者さんへ行った。そこで衝撃の一言、「親知らずの虫歯、広がってきたから抜かんね」

今まではこれ以上ひどくならないよう、現状維持を保つための歯磨きしてきた。今回隣の奥歯にうつってしまったのである。抜歯の説明では横向きに生えているので歯茎の切開、歯の分割、歯茎の縫合……頭がグラグラしてくる言葉を聞き、紹介状を握りしめ肩を落として帰った。

なかなか勇気が出せず、そのまま新しい年を迎えてしまった。心の片隅にはずっと、悪化してたらという心配がある。意を決して紹介先の口腔外科に行くことにした。先生が「親知らず3本、今日やっちゃいますか……3本も!? 私の場合、磨きにくく咀嚼に一切使われていない不十分な生え方のため虫歯のリスクだけあるようなものだという。

恐怖心でびびりまくり、ごによごによと悩む事15分。勇気を出して左側2本頑張ることにした。いよいよ抜歯、何をしているか丁寧に説明しながらの処置で安心し、恐怖心はいつの間にか取り除かれていた。驚いたことに処置中も終わってから全痛くない。薬にもすっかり頼って痛みは最小限で済んだ。あと1本残っているんだ。ちゃんとお礼を言って、今度は落ち着いて処置を受けようと思う。 <恐怖心に勝つ！>

アコギを楽しむ会 ミニライブ

ワールドフェスティバル「Earth Moving」のアース・カフェの会場で「アコギを楽しむ会」が演奏します。ドリンクを飲みながらお楽しみください。

日 時：3月8日(日) 13:30
会 場：コラーレ（展示室2）



コラーレ倶楽部アクティブグループ 3月の活動予定

大人のピアノサークル ドレミの会
ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。
▼3月21日(土)・30日(月) 各日 13:00～17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス
ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。
▼3月3日(火)・17日(火) 各日 19:30～22:00

アコギを楽しむ会
アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。
▼3月1日(日)・15日(日) 各日 19:00～22:00
ミニライブ：3月8日(日) 開演 13:30

消しゴムはんこづくり ペったん
1回だけの参加も大歓迎。初心者もOK、材料費必要。
▼3月26日(木) 19:30～21:00

コラーレ倶楽部通信新聞部
この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。
▼ミーティング：3月12日(木) 19:30～21:00

お問い合わせ：コラーレ (tel. 0765-57-1201)



こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

ヨーロッパ紀行 ① (全3回) (オランダ)

「子供の頃住んでいたオランダにもう一度行きたい！」と、ずっと想い続けていたものの、なかなか実行に移せないうでいた。しかし、気づけばもう65歳！ そろそろ行っておかないか！ と思い切って行く事にした。さあ、どんな旅にしよう？ もうそこから旅が始まった。時期は気候も良く、昼の長い7月に決め、せっかく行くならベルギーとドイツにも行きたい！ と欲が出る。

猛暑の成田を発ち、アムステルダム着。涼しい！ そして思いの外すっきりと時差ボケもない。朝食を済ませレンタカーを借りに向かう。今回の旅は、妻、息子、仲良くしてもらっているEさんとJ君夫婦の5人旅。車の運転はJ君が担当してくれて、私と息子はナビ担当。

まずは「オランダと言えば風車」。一カ所に風車が20基以上集まっている世界遺産キンデルダイクへ向かう。車を降りると運河を渡って来る風が心地良い。しばし散策し、お腹が空いて街中のレストランへ。コロッケがとても美味しい！ 横の席には自転車で訪れていたグループが楽しそうに食事中。そう、オランダは自転車王国でもある。途中、後ろに自転車を積んだ車を多く見かけた。その後、アムステルダムに戻り、ホテルにチェックイン。目の前のスーパーで食材を買って夕食に。明日はアムステルダム市内観光だ。

翌朝、地下鉄でアムステルダム中央駅へ。パカンス期間中という事で人が多い！ 街中、いたる所に花が飾られ、花王国である事を実感する。チーズ専門店や花市場に立ち寄りながら国立美術館へ。ここではレンブラント、ゴッホ、フェルメールの名画が展示され、なんと写真撮影OK！ そして周囲はミュージアム広場となり、いくつか美術館が隣接している。ポール・マッカートニーが『Rock show』という曲で歌った音楽ホール「コンサートヘボウ」もここにある。帰りもまた地下鉄で。オランダの地下鉄は自転車の乗り入れが可能！ これもラッシュがほとんど無いからか。うらやましい！

3日目は、フェルメールの生誕地で焼き物の町デルフトへ。歴史を感じる街の中央広場に教会の鐘が鳴り響く。デルフト焼専門店が並び、チーズ専門店も数店あり。青色で有名なデルフト焼だが、モダンでカラフルな作品もチラホラあり。広場に面したカフェで一息つき、次はベルギーに向かう。 [続く] <えりっ君/60代♂>



新聞部からのおてがみ

鉛色の空の季節がようやく過ぎゆきますね。皆さん、今年も北陸の冬を乗り切りました！ 拍手！ わ～っ!! 紙上で独り盛り上がり……春に向かう開放感がそうさせました。最近の春は短く、瞬く間に初夏になっていくので油断できませんぞ。短い春を堪能しましょう！

さて今月号は、我らアクティブグループ、新春恒例のパーティのご報告をさせていただきます。会場内は熱気に包まれ、北陸の冬など関係無しでありました。

「もうすぐ春ですね～♪ ちょっとのぞいてみませんか～♪」各グループは貴方の覗き見、大歓迎ですよ～。

<P>



投稿記事募集中

【こんなン観てきました】
コンサート、演劇、映画、美術展等の鑑賞レポート。会場はコラーレ以外でもOK。1,000字程度で、公演タイトルと鑑賞日も忘れずに。

【気ままになんでも写真館】
あなたが撮った写真を送ってください。「畑でできた大きな大根を見て」「我が家のペットです」等、何でもOK！ コメントは120字程度で。

【わたしの旅行記】
国内、海外問わず、旅行体験を1,000字程度で書いてください。

Kurobe Art Research vol. 3

富山芳男 存在を求めて

2026年1月30日/黒部市美術館

富山芳男は1910年黒部市生地に生まれた洋画家である。2001年90才で逝去するまで数多くの作品を残した。

入館するとすぐ氏のポートレートが目に入る。なんともダンディな老人。80才頃であろうか、今日の前におられたら何とも眉目秀麗、若い時はさぞかしイケメンであったろうと容易に想像がつく。続いて目に入ったのが氏の生い立ちを現したパネル、幼少の頃は生地尋常高等小学校に通い、山水画や書道に堪能した叔父の影響を受け絵に親しんでいたのが同級生から絵の先生と呼ばれていたとのこと、当時の教室の雑踏の中に子らの声が聞こえてきそう。

回想には、村には画材屋がなく4km離れた町まで歩いたとある。生地から4kmと言えば丁度三日市だろうか。私はそこに生を受け今年69才であるけれど、確かに歩いてすぐに画材専門店があった。きっとこのお店に買いに来たのではないかと思うと、時を超え一気に親近感が沸く。

さて、数々の作品が目に入る。青年時代は卓越した絵筆による写実画、天才とは正にこのことを言うのであろう幼き頃の先生は大人になっては名画伯である。そんな氏もその後しばらくして写実画に限界を感じ、ただひたすら紙に丸や三角を描くということが続いたそう。そんな時代を経て抽象画に没頭することになる。ここからが真骨頂と私は感じた。マグマのようにうねる絵の具の塊、連続諧調であるはずの色彩が大きな段差となって目の前に迫りくる。鉛のように重い地平線の上にどんよりとした沈んだ空が覆いかぶさる。絵の奥底から冬の海音が聴こえそうな迫力。歩を進めるごとに植物や風景、様々な作品から抽象であるのに例えば写真のように究極の写実を越えるがごとく実在の本質を鋭く捉えているのでは。そんな思いを抱かせる。

驚きとともに不思議な体感であった。美術館を出て帰路に就くと存在の本質たる重苦しい北陸の海が広がっていた。

<生地の空>

コラーレ30周年記念を飾る、大ホールで演じられた今回の野村万作の会は特別な舞台だった。

プログラムには無かったが、最初に人間国宝の野村万作さんが登場し挨拶があった。コラーレの能舞台に携わった思い出も交えながらの素晴らしい挨拶だった。

次に弟子の中村さんから狂言の演目について、分かりやすく面白い解説があり、いよいよ始まった。

最初は太鼓や鼓、笛による素囃子「神舞」が演奏された。大鼓の音が際立ってホール全体に響き渡った。

狂言の1つ目は「木六駄」が演じられた。数ある太郎冠者が登場する演目の中では最高峰とのこと、その太郎冠者を野村萬斎さんが見事に演じていた。「ちょう、ちょう、ちょう」と声を発しながら、12頭の牛を追うシーンは正に見どころで、牛がそこに居るかのよう感じられ秀逸だった。実際にはそこには無い雪や牛、風景が演技によって想像できた。酒宴のシーンでは手を付けてはいけない酒樽が太郎冠者によって飲み干され、しだいに空になってく様が滑稽であった。酒宴の際に太郎冠者が酔った状態で舞う「鶉舞」も面白かった。

2つ目の狂言は「髭櫓」だった。野村万作さんが夫役で、妻役を万作さんの孫である野村裕基さんが演じていた。大きい物を小さく、小さい物を大きく描いたパロディーだと解説があったので、観てみると両手で持つような大きな毛抜きと、髭だけを囲む小さな櫓のことだった。色とりどりの衣装を着た妻と助っ人の5名の女房達が、槍や長刀などを持って夫に攻め入るシーンでは、囃子や謡が入るなど、華やかで見所満載な演目であった。夫婦喧嘩の末、妻に大きな毛抜きで立派な髭を根こそぎ抜かれてしまい、髭を抜かれた夫が「くっさめ」とくしゃみをして終わった。客席は笑に包まれた。

<ヒスイの森/50代女性>



プリンセスQP スバリ占う！あなたの3月の運勢



- 【1月生】進むべき道を再考する星回り。恋愛は相手の行動に振り回される。金運低迷。仕事は丁寧に。不注意ミスあり。
- 【2月生】基礎を固める努力が良い結果となる星回り。恋愛運絶好調。金運低迷。仕事は無理せず出来る範囲での努力吉。
- 【3月生】視野を広げれば成長に繋がる星回り。恋愛は気持ちに正直に向き合おう。金運低調。仕事は感謝を言葉にせよ。
- 【4月生】食事の管理に力を入れると安定する星回り。恋愛は自然体が吉。金運平穩。仕事は余裕をもった計画が成果に。
- 【5月生】自分を成長させる機会が訪れる星回り。恋愛運絶好調。金運好調。仕事は新しい業務や計画で個性を発揮し吉。
- 【6月生】優先順位を明確にすると充実する星回り。恋愛は心の声に従え。金運低調。仕事は目立たなくても手は抜くな。

- 【7月生】ストレスがたまりやすい星回り。恋愛運低迷。金運はお金の使い方に注意。仕事はひとつひとつ着実に進めて吉。
- 【8月生】冒険心を受け入れる星回り。恋愛運絶好調。金運はカードの整理整頓を。仕事はタスクを別けて取り組むと吉。
- 【9月生】焦らず地道に取り組む星回り。恋愛は誤解が生まれる注意。金運平穩。仕事は改善案を取り入れ成果となり吉。
- 【10月生】食事と運動で活力をつける星回り。恋愛運好調。金運は資格の習得が吉。仕事は挑戦がチャンスに。楽しく吉。
- 【11月生】予期せぬ変化に対応する星回り。自信がつく。恋愛運絶好調。金運絶好調。仕事は慎重な取り組みが大成功へ。
- 【12月生】気持ちが落ち込む星回り。恋愛は無理しないで吉。金運は必要最小限でやりくりを。仕事は努力が実を結ぶ吉。

※恋愛運は愛情運の一部です。恋愛運が絶好調なら愛情運も凄く良いと思ってください。老若男女、既婚の方もお楽しみください。

編集後記

- クレジットカードを紛失した。身の回りを探しても見つからず、立ち寄った店一つ一つ聞きに回ったけど届けられていない。すっかり諦めた途端リュックの底から出てきた。慌てて家出たのも、慌てて探したのもだめだったな。反省です。 <月がふたつ>
- ウチの台所は西日が強く当たる。窓ガラスに遮光シートを貼ろうと思いつつ、DIYする気を萎えさせる、やりづらい出窓仕様が「億劫」に更に輪をかける。冬場は寒くてやる気にならないから、春にね……を繰り返して5年目の今。……さあ！ <パペポ>
- ハローワーク（公共職業安定所）へ行って来ました。色々求人がありますね。介護職がやたら目につきました。人手が足りない？ という私も旧資格のホームヘルパー2級を所持。でも、役に立つかわからないのだけど。 <どら>
- 初場所が終わったばかりの頃、着物姿の朝乃山に遭遇した。でっかかった！ 2桁勝利には届かなかったが、怪我なく無事に終わって一安心だ。今月8日から春場所が始まる。実況中継は怖くて見られないが、勝った取り組みをじっくり見たい。 <布袋>
- 半年前かかりつけ医を変えた。医院は父親から息子の代へ代わり、説明や処方の仕方も丁寧でなくなった。その上、その息子とどうも相性が合わない。これが意外と侮れない。30年近く通った医院ですが、変えて正解。今は気分スッキリ。 <変えるの勇気がいったよ>
- 三寒四温、花冷え。暖かくなつてはぶり返す寒さ、この季節体調管理が本当に大変ですね。そして3月は大好きな山菜も芽吹く頃。独特のほろ苦さはデドックス効果もあって舌より体がおいしいと感じる気がします。桜もすぐそこですね。 <まぶた閉じれば>